

## ウェルビーイング経営推進プロジェクト運営業務企画提案審査基準表

| No. |                  | 審査項目                 | 評価基準                                                                                                                                                       | 配点  |
|-----|------------------|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 1   | 業務実施体制           | 業務理解・実施方針            | 本業務の目的や福井コンセプト策定の趣旨を十分理解し、適切な基本方針が示されているか。ふくウェルの役割や県内企業の実情を踏まえた提案となっているか。                                                                                  | 10  |
| 2   |                  | 実績                   | ウェルビーイング経営やその他(人的資本経営、組織開発、官民連携事業等)の同種もしくは類似のプロジェクト運営の実績を有し、業務を確実に遂行できると認められるか。                                                                            | 5   |
| 3   |                  | 実施体制                 | 業務責任者・担当者の配置は適切か。十分な人員体制およびバックアップ体制が確保されているか。                                                                                                              | 5   |
| 4   |                  | 工程管理                 | 業務スケジュールが具体的かつ実現可能であり、進捗管理手法が適切か。                                                                                                                          | 5   |
| 5   | 協議会・検討会<br>運営業務  | 開催計画・運営手法            | 協議会・検討会の目的に応じた企画、進行、会議設計となっているか。                                                                                                                           | 5   |
| 6   |                  | ファシリテーション            | 多様な関係者の意見を引き出し、論点整理や合意形成を支援する工夫があるか。                                                                                                                       | 10  |
| 7   |                  | 意見集約・成果整理            | 会議で得られた意見を整理・分析し、福井コンセプトへ反映する手法が具体的か。                                                                                                                      | 10  |
| 8   | 有識者連携・<br>専門性    | 有識者との連携              | ウェルビーイング経営に関わる分野において、県関係者および有識者との連携体制が構築できるか。                                                                                                              | 10  |
| 9   |                  | 専門性                  | ISO 25554のガイドラインに準拠した運営体制を構築し、ウェルビーイングに関する専門知見を有する人材・専門家を配置することで、高い専門性を発揮できる体制となっているか。また、ISO 25554のフレームワークを踏まえ、福井県の地域特性や資源を反映した「福井コンセプト」の策定を専門的見地から支援できるか。 | 10  |
| 10  | ワークショップ<br>企画・運営 | 企画・目的・広報             | 目的を踏まえたワークショップになっているか。参加者のウェルビーイング経営における理解促進や行動変容につながる内容となっているか。県内企業へ参加を促す効果的な広報手法が提案されているか。                                                               | 10  |
| 11  |                  | ワークショップ運営・<br>成果活用体制 | 企業の課題やニーズを効果的に引き出し、参加者間の対話を促進する工夫があるか。また講師との連携が取れる体制か。ワークショップ成果をコンセプト検討へ反映する手法が明確か。                                                                        | 5   |
| 12  | その他              | 追加提案                 | 仕様書の内容を超え、提案事業者のノウハウや知識、経験を活かした創意工夫が提案され、その内容が優れているか。                                                                                                      | 5   |
| 13  |                  | 見積価格                 | 業務内容に対し価格が妥当であり、費用対効果が期待できるか。積算根拠が明確か。                                                                                                                     | 10  |
| 計   |                  |                      |                                                                                                                                                            | 100 |